

KIBOKO

木這子 Bulletin of the Tohoku University Library Vol.39, No.1



館長ご挨拶

新入生の皆さん、東北大学の附属図書館へようこそ。附属図書館長の植木俊哉です。私の専門は、法学の中の国際法という分野ですが、平成24年4月から東北大学附属図書館長を務めております。

東北大学は、1907年(明治40年)に東北帝国大学としてこの仙台の地に創立されましたが、東北大学附属図書館は、大学創立直後の1911年(明治44年)に開設され、それ以来本学の教育研究の重要な役割を担う機関として発展してきました。1972年(昭和47年)に竣工した現在の附属図書館本館は、世界的にも貴重な書物や資料等を数多く有しております。現在、この附属図書館本館は、建設以来初めてとなる全面改修工事を行っており、利用者の方に大変ご不便をおかけしていますが、工事の完成後にはラーニング・コモンスの整備や学習スペースの拡大等により、飛躍的にその利便性が向上します。

また、附属図書館は、本館以外に4つの分館(医学分館、北青葉山分館、工学分館、農学分館)を有しており、各キャンパスでの専門的学習や研究の場として活用されています。さらに、本学の青葉山新キャンパスにも、新たな図書館が建設される予定です。

東北大学に入学されたすべての新入生の皆さんが、附属図書館を最大限に活用し、実り豊かな学生生活を送っていただけることを願ってやみません。

2014年新生歓迎号

Contents

館長ご挨拶

SPECIAL

- ようこそ！東北大学附属図書館へ 2
 - ・大学の図書館ってどんなところ？
 - ・【本館】
 - ・【医学分館】【北青葉山分館】【工学分館】【農学分館】 3

TOPICS

- 図書館のすすめ 4
 - ・最初は知らなかった図書館のいろいろ
 - 留学生コンシェルジュ 趙凌梅
 - ・本棚に無い本を楽しむー搬送サービスを利用しようー
 - 文学研究科修士2年 大沼卓也
- 学生選書企画 Student Book Harvest 2013 5
 - 「テーマでGo! 仲間と一緒に♪」①
 - ・文学部国文学研究室、英文学研究室院生研究会、考古科学技術研究会、日本宇宙少年団 仙台たなばた分団ー宙ゼミー

SERIES

- 「ゆかりの人々」 6
 - 生命科学研究科 酒井聡樹 准教授
- <つながり>の一冊 『昆虫食入門』

LEARNING

- 電子ブックのススメ(2)
- 東洋文庫の愉しみ方 7

Information

- オリエンテーションに参加しよう！ 8
 - ・図書館オリエンテーション
 - ・レポート作成に役立つ講習会
 - ・レポートの書き方をマスターする授業
 - ・はぎのすけのつぶやき

SPECIAL

ようこそ！ 東北大学附属図書館へ

東北大学には、5つのキャンパスに計19の図書館・室があり、皆さんの学習をサポートしています。1年生のうちは川内キャンパスの本館を使うことが多いと思いますが、学年が進むにつれ専門分野の資料が揃う他の図書館・室を使う機会が増えてきます。ここで紹介するどの図書館も利用できますので、ぜひ訪れてみてください。その際は、学生証もお忘れなく。



大学の図書館ってどんなところ？

こんな事ができます

- 静かに一人で学習、または、グループでのディスカッション
- パソコンを使ったレポート作成
- 無線LANの利用
- 本や雑誌、データベースでの情報収集
- 使い方や探し方で分からないことは、図書館スタッフがサポート
- 図書館に備えてほしい本を「リクエスト」

パソコンを使ってもっと便利に

- 図書館にどんな本があるか検索
- 他キャンパスや学外の図書館からの資料取り寄せの申込
- 貸出状況の確認、貸出期間の延長、予約
- データベースや電子書籍・電子ジャーナルなどの利用

【本館】

本館には、授業や学習で使う教養図書や人文社会科学系の専門書が約270万冊あります。

現在、改修工事のため臨時体制での開館となっていますが、様々なサービスが利用でき、レポート作成に役立つ講習会も開催しています。

開館時間 **2号館** 平日 8:00～22:00
土日祝 10:00～22:00
(試験期間は9:00～)

工事のお知らせ

本館では、施設や機械設備等の老朽化に伴い、本館1号館の全面的な改修工事を行っています。

10月には広いスペースを備えた1号館全体が再開する予定です。

工事の情報やサービス内容については、図書館ホームページの  からご確認ください。

改修に伴う開館スケジュール(予定)

4月～
職員の出納による書庫資料の利用を再開
8～9月
移動作業のため、全面閉館
10月
リニューアルオープン



▶本館2号館(臨時開館出入口)



▶本館2号館1階フロア
フロア全体が会話可能となっており、ゆったり新聞や雑誌を読めるスペースや、グループでディスカッションできるスペースがあります。



▶2号館2階学生閲覧室
学生の皆さんの学習に必要な本を取り揃えています。



▶留学生コンシェルジュ
(授業期間の平日13～17時)
本学の留学生が、多言語で図書館の使い方やレポート作成のための情報探索法についてアドバイスします。留学生も日本人学生も気軽に立ち寄りください。出入口すぐ前です。



▶リーダーズコーナー
東北大学では、易しい本を数多く読むことで英語力をアップする「多読法」を取り入れた英語の授業があります。2階にあるこのコーナーには、その授業でも使用される多読用の本がレベル別に約6,000冊揃えてありますので、授業を受ける方に限らず、ぜひご活用ください。



▶展示
年に数回、様々な企画展示を行っています。特にEU情報センターである本館では、EUに関する展示を毎年企画しています。

【医学分館】

医学分館は、大学病院がある星陵キャンパスに位置する医学・歯学分野の専門図書館です。大正4(1915)年に設立され、平成27(2015)年には創立100周年を迎えます。医学部、医学系研究科、歯学部、歯学研究科、加齢医学研究所、東北メディカル・メガバンク機構及び病院などの職員や学生を主たる利用対象者としています。『解体新書』等の貴重な資料も所蔵しており、これらについては医学分館のホームページでも公開しています。

(<http://www.library.tohoku.ac.jp/med/d-lib/d-lib.html>)

また、医学・生物学系の「外国雑誌センター館」として、希少な雑誌を収集するとともに、全国の大学、研究機関に対し文献複写等の情報提供サービスも行っています。若手研究者の支援活動として英語論文投稿のための講習会を開催しています。その他、データベースや文献管理ソフトの講習会も開催しています。

開館時間 平日 9:00～20:00
(8月、3月については17:00まで)
(休日、年末年始等は除きます。)

※本学の教職員および星陵地区所属の学部学生・大学院生については、上記時間以外及び土曜日、日曜日も利用できます。(7:00～24:00)



▶解体新書(医学分館所蔵)



▶若手研究者への英語論文投稿のための講習会

【工学分館】

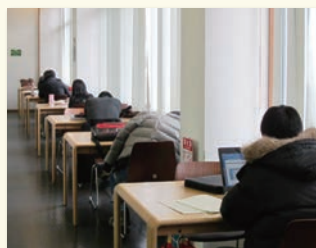
工学分館は、青葉山東キャンパスの中央に位置する工学系の専門図書館です。工学部、工学研究科、環境科学研究科、医工学研究科、情報科学研究科等に所属する方が必要とする学術資料・情報を中心に収集し、提供しています。

開館時間は平日9時～20時までとなっていますが、工学部など青葉山東キャンパスの学部・研究科等に所属する学生は、閉館時でも学生証を使って入館することができます。平日は、7時～24時まで、土・日・祝休日は9時～20時までご利用いただけます。

エントランスホールには、一般雑誌や新聞、飲食可能な談話スペース、気軽に使える自習スペースもありますので、授業の空き時間や通学の時間調整、友人とのグループ学習などにご活用ください。



▶春・秋季には、論文の探し方の講習会を開催しています。一歩進んだ学習・研究のためにご活用ください。



▶定期試験や大学院入試の時期には、多くの方が個人やグループで深夜まで熱心に勉強しています。

【北青葉山分館】

北青葉山分館は、青葉山キャンパスの理学部と薬学部の間位置しています。理学・薬学分野を中心に約24万冊の資料を所蔵しており、その内容は最先端の研究成果から近代科学の古典的資料まで様々です。

緑に囲まれた建物からは遠く太平洋や奥羽山脈を望むことができ、静かで落ち着いた環境の中で学習できます。北青葉山キャンパスの学部所属の方は、開館時間以外も早朝から深夜まで利用可能です。

話し合いながら学習したい方向けのグループ閲覧室もあります。利用は開館時間内に限りますが、ホワイトボードやプロジェクタ、スクリーンなどを備えており、オンラインサービス『MyLibrary』から利用予約ができますので、ぜひ活用してください。

昨年度は、図書カタログを多数展示し、利用者の方に蔵書にしたい本を選んでもらうイベントを開催しました。授業のテキストはひとりひとり揃えていますが、購入リクエストも『MyLibrary』で随時受け付けていますので、積極的に申し込んでみてください。



▶北青葉山分館外観



▶選書イベント

開館時間 平日 9:00～20:00
(学期末・冬季休業期間は、9:00～17:00)
休館日 土・日曜日、国民の祝日および振替休日、
年末年始、創立記念日、学位授与式当日等

【農学分館】

農学分館は、農学及び生命科学系の専門図書館です。農学研究科・農学部がある雨宮キャンパスの中央奥に位置し、市の中心部へ車で10分という便利な立地ながら、緑と静寂に包まれた環境の中にあります。昨年から、農学部所属の学部学生等は開館時間外の7時から利用できるようになりました。授業の合間や試験期間の学習など、お気軽にご利用下さい。

また、地下鉄東西線開業に併せた青葉山新キャンパスへの移転計画が本格化し、今年は新図書館についてのニュースがあるかもしれません。ぜひ、楽しみにしててください。

開館時間 平日 9:00～20:00
(夏・冬季休業期間は9:00～17:00)
休館日 土・日曜日・国民の祝日および
振替休日、年末年始

※本学教職員および農学研究科・農学部の学生は上記時間外及び休館日も7:00～24:00の間利用可能です。



▶農学分館外観



▶閲覧席風景



図書館のすすめ

■ 最初は知らなかった図書館のいろいろ

留学生コンシェルジュ（国際文化研究科博士3年） 趙凌梅

図書館は私たちの勉強や研究を支えてくれる大切な存在です。ここでは、図書館を上手に活用するための豆知識を少し紹介したいと思います。

- ① 図書館は冬も暖かくて資料を調べるのも便利です。また、本館には自由に利用できるパソコンやコピー機などもありますので、期末試験の準備などに最適です。
- ② My Libraryは、図書貸出期間の延長ができるだけではなく、文献の取寄せもできます。
- ③ 図書館のホームページにデータベースがたくさん載せてあります。中には辞書類などもありますので、是非活用してください。
- ④ 留学生向け：平日の13時～17時に、留学生コンシェルジュがいます。図書館の利用などについて分からないことがあれば是非聞いてみてください。また、学閲に留学生コーナーがあり、日本語、日本文化を紹介する本や外国語で書かれている本などがたくさんあります。

- ⑤ 図書館に無線LANがあります。利用の仕方については留学生コンシェルジュやレファレンス・デスクまでお尋ねください。
- ⑥ 図書館のオリジナルグッズがとても素敵です。前にももらったエコバッグは可愛くて実用的でした。こういったグッズは図書館のイベントなどに参加すればもらえるらしいです（笑）。



■ 本棚に無い本を楽しむ ―搬送サービスを利用しよう―

文学研究科修士2年 大沼 卓也

自分の読みたい資料が図書館に無かったとき、みなさんはどうしていますか。恐らく、「無いものはしょうがない」と諦めてしまう人が多いと思います。しかし、残念なことに意外と知られていないのですが、東北大図書館には「搬送サービス」という便利なサービスがあります。このサービスを利用すれば、東北大図書館の各分館の資料を最寄りのカウンターまで取り寄せることができます。面倒な手続きはなく、ウェブ上のMyLibraryから簡単に申し込むことができます。私はこのサービスを利用し、医学分館や農学分館、時には工学分館から資料を取り寄せて、自らの研究のために役立てています。一度やり方さえ覚えてしまえば、ネットショッピングをしているような感覚で楽しく資料を探索できるようになります。みなさんもぜひ一度お試しください。



TOPICS

学生選書企画 Student Book Harvest 2013

毎年10月から12月にかけて、図書館に所蔵して欲しい本を学生の皆さんに選んでいただく、学生選書企画「Student Book Harvest」を行っています。選書方法は、学生さんが直接書店に行き本を選ぶ「本屋へGo! ひとりでじっくり♪～」と、1つのテーマについて研究室やサークルなどグループで選ぶ「テーマでGo! 仲間と一緒に♪～」の2種類があります。選定さ

れた図書は、2号館1階フロアカウンター正面の展示書架に展示中です。貸出も可能ですので、ぜひ、手にとってご覧ください。

今回は、「Student Book Harvest 2013」から「テーマでGo! 仲間と一緒に♪～」で選定された図書の一部をご紹介します。

■「テーマでGo! 仲間と一緒に♪～」①

■ 文学部国文学研究室

テ — マ 日本文学をめぐる教養のための20冊

コンセプト 日本文学を学ぶために必要な教養とは何か、ということについてのヒントが得られる本を選びました。

- ・柿本人麻呂 全
- ・今昔物語集の人々 平安京篇
- ・源氏物語の平安京
- ・源氏物語と唐代传奇
- ・頼政学兵
- ・菅原伝授手習鑑(上方文化講座)
- ・義経千本桜(上方文化講座)
- ・国学史再考 一のぞきからくり本居宣長一
- ・大学生のための文学トレーニング 古典篇
- ・斎藤茂吉(ミネルヴァ日本評伝選)
- ・三島由紀夫(ミネルヴァ日本評伝選)
- ・有島武郎(ミネルヴァ日本評伝選)
- ・「家庭小説」と読者たち
- ・絵本を読むこと
- ・渡航する作家たち
- ・村上春樹と一九九〇年代
- ・ポップカルチャーの思想圏
一文学との接続可能性あるいは不可能性一
- ・詩をどう読むか
- ・絵巻で楽しむ源氏物語
五十四帖 合本版(週刊朝日百科) 他

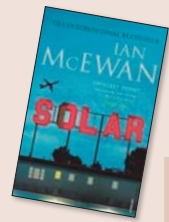


■ 英文学研究室院生研究会

テ — マ 英米文学入門

コンセプト 英米文学の多様性を感じられるように、様々なジャンルの本を選びました。

- ・The Cambridge introduction to Shakespeare's comedies
- ・The Cambridge introduction to Shakespeare's tragedies
- ・The Cambridge introduction to Shakespeare's history plays
- ・A new companion to the gothic
- ・The Cambridge companion to nineteenth-century American poetry
- ・The Victorian novel
- ・Victorian literature
- ・The Victorian novel in context
- ・The English novel in history, 1840-1895
- ・Solar
- ・Amsterdam



■ 日本宇宙少年団仙台たなばた分団 一宙ゼミー

テ — マ 宇宙が身近になる20冊

コンセプト 「宇宙」に対し、様々な切り口で知ることができるような20冊にしました。

- ・宇宙探査機
- ・液体ロケットの構造システム設計
- ・宇宙基本計画
- ・僕が宇宙人をさがす理由
- ・月へ、ふたたび
- ・望遠鏡でさがす宇宙人
- ・大宇宙の旅(復刻版)
- ・女性を宇宙は最初につくった
- ・星の王子様の天文ノート
- ・夜空と星の物語
- ・Photoshop Elementsではじめる天体写真のレタッチテクニック
- ・プラネタリウムを作りました
- ・江戸の天文学
- ・月に行こうか、火星に行くか
- ・人類の夢を育む天体「月」
- ・宇宙をゆく
- ・Eye on the universe
- ・Von Braun
- ・ガガーリン：世界初の宇宙飛行士、伝説の裏側で 他

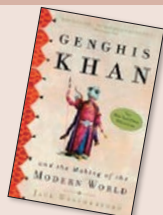


■ 考古科学技術研究会

テ — マ 考古学者の卵が選ぶ過去の読み解き方の本 Part 4

コンセプト 一昨年、去年に引き続き、様々な視点から過去を読み解くための本を選びました。

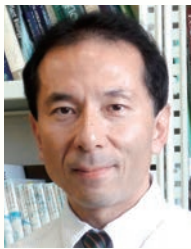
- ・逆説の日本史 1. 古代黎明篇
- ・テフラ学入門
- ・The authentic animal
- ・The breathless zoo
- ・ドイツ史
- ・モラル、良心、真実
- ・大モンゴルの世界
- ・Genghis Khan and the making of modern world



SERIES

「ゆかりの人々」 ～ 生命科学研究科生態システム生命科学専攻 酒井聡樹 准教授

シリーズ「ゆかりの人々」は、「東北大ゆかりコレクション」にちなみ、本学の卒業生、教職員など、東北大学にゆかりのある方々の著書について、ご本人に様々なエピソードを含めて、ご紹介いただくコーナーです。シリーズ8回目は、本学生命科学研究科の酒井聡樹准教授です。先生は、全学教育授業科目「レポート力」アップのための情報探索入門でも教鞭をとられています。



『これから論文を書く若者のために』
大改訂増補版 共立出版 2006年刊

学術論文執筆の経験が浅い若者に向けて、その執筆の仕方を解説した本である。文章表現や英語表現の解説ではなく、学術論文では何を書くべきなのかを解説していることが特徴だ。タイトルの付け方、抄録・序論・結果・考察等を書くべきことを、例をふんだんに用いて説明している。もう一つの特徴は、学術雑誌に論文を投稿してから、学術雑誌への掲載が決定するまでの各段階ですべきことも解説していることである。本書を読めば、学術論文の執筆と掲載において大切なことを知ることができるはずである。

上梓以来、「これ論」として親しまれ、定番の一つとして扱われるようになっていく。(本館2F学関 UC813/069)

『これから学会発表する若者のために：ポスターと口頭のプレゼン技術』

共立出版 2008年刊

学会等での研究発表に挑む若者に向けて、ポスター発表と口頭



発表の仕方を解説した本である。わかりやすい発表をするためには、以下の四つのことを心がける必要がある。

1. 発表内容を練ること。
2. わかりやすいポスター・スライドを作ること。
3. 発表本番で、ポスター・スライドを明瞭な論理で説明すること。
4. 質問にわかりやすく答えること。

本書では、それぞれを徹底解説している。発表の中身の練り方とプレゼン技術の両方を解説していることが特徴である。(本館2F学関 M111/047)



『これから研究を始める高校生と指導教員のために：研究の進め方・論文の書き方・口頭とポスター発表の仕方』

共立出版 2013年刊

これから研究を始める高校生およびその指導教員のための本である。現在、多くの高校で、授業の一環としての課題研究や科学部での自主的な研究が行われている。しかし、どうやって研究を進めるのかがわからずに苦しんでいることが多いと聞く。そうした方々への手引き書にしようと思い書いた本である。

本書では、研究の進め方の解説に始まり、論文の書き方とプレゼンの仕方まで説明している。本書を読めば、課題研究を進める上で必要なことがすべてわかるようにしているつもりだ。将来高校の教員となる方にも、お奨めしたい一冊である。

(本館2F学関 FC87/030)

SERIES

〈つながり〉の一冊 『昆虫食入門』



セミはナッツの味がする

(文学研究科英文学専攻博士後期課程3年 原 雅樹)

シリーズ〈つながり〉の一冊は、学生の皆さんに、感銘を受けた本や、他の学生さんにお薦めしたい本、ご自身の研究上影響を受けた本などを紹介しながら、つながっていくリレーエッセイです。



『昆虫食入門』(平凡社新書) /
内山昭一著
平凡社、2012年刊

ゴキブリを好んで食べる人は、『KIBOKO』読者の中に一体何人いるのだろうか。

おそらく、それほど多くはないだろうから、ゴキブリの味を言語化してみよう。実は、ゴキブリは淡白で食べやすく、「普通の虫の味」がするのである——と言うのは、もちろん私ではなく、『昆虫食入門』の著者である内山昭一氏である。「普通の虫の味」と言われても、ほとんど虫を食べたことのない私にはその味が全く想像できない。自分の趣味の鈍感さに愕然とする。まさに、「無知の知」、いや、「虫の知」である。「汝、虫の味を知れ」である。古代ギリシア哲学は、虫を食べないと理解できないのかもしれない。アリストテレスの大好物はセミの幼虫だった。

たしかに本書は、哲学・思想研究の補助教材としてはともかく、「食育」教材としては使えるかもしれない。また、JAXAでカイコが宇宙食として研究されているという事実を知れば、人類が火星へ羽ばたく様を夢想することもできる。さらに、ハチが健康食品として優れていることがわかって、胸に刺さったりもする。加えて、生ゴミ、動物の死体、排泄物などを食べて成長するハエが、食糧・環境問題解決の鍵をそのか細い足で掴んでいることも、本書を読めばわかる。今はグローバリゼーションの時代、世界中で昆虫が食されていることも知っておくべきだろう。

しかし、私が本書を紹介したいのは、そういった理由からではない。そんなお題目を並べられても、今すぐ「虫を食べてみたい！」と思う人はいないだろう。昆虫食について知ってもらうために並べる

必要があるのは、人の心を轟感してやまない虫料理だ。本書の表紙を開くと、様々な虫料理が、羽虫たちのごとく目の前に飛び込んでくる。とりわけ、虫寿司のインパクトは強烈である。白銀の酢飯の上に、各種虫ネタが威風堂々鎮座しているのだ。そして、本書の詳細な虫食レポートがまたすばらしい。楽しみを奪うといけなないので、ここではほんの一例を挙げるにとどめておこう。「煎りたてのシロアリはサクッとした歯ごたえとともに、アツアツの甘い汁が口中に広がる」。おいしそうなシロアリ！

私の専門は文学研究なので、虫に対して抱く印象が言語表象の仕方によってがらりと変わるのを体験し、言語の描定力に改めて驚いたりするのだが、それはさておき。平凡な日常に倦んでいる人は、本書を手にとり、そして虫を手にとってほしい。知性を磨くためというよりはむしろ、趣味 (taste) を洗練させるために。



LEARNING

電子ブックのススメ(2) 東洋文庫の楽しみ方

●東洋文庫とは何か？

イザベラ・バードの『日本奥地紀行』という書物をご存じでしょうか。明治11年に単身で東日本に旅立ったこの女性は、日光から会津若松、新潟、山形、秋田、青森、北海道と旅して、明治初期の日本をイギリス人の視点から見事に描写しています。例えば、米沢盆地に至ったときの次の感想などは、とても有名な一節となっています。

「米、綿、とうもろこし、煙草、麻、藍、大豆、茄子、胡桃、西瓜、胡瓜、梅、杏、石榴が豊かに育っている。晴れやかにして豊穰なる大地であり、アジアのアルカディアである。繁栄し、自立している」

この非常に興味深い紀行が収録されているシリーズが、東洋文庫です。東洋文庫は日本・中国・インド・イスラム圏を含むアジアの、古代から現代までの単に有名な古典だけでなく、埋もれていた価値ある書を、文学・歴史・思想・芸術・探検などの各分野にわたり、平易で理解しやすい現代日本語により提供しているのです。



●東洋文庫をどのように読むか？

まず、現在800冊以上刊行されている東洋文庫にはどのような著作があるのか、実際にこのシリーズが並べられている書架に行って、背のタイトルを一通りながめてみましょう。あるいは、東洋文庫の解説目録を読んでもいいと思います。そうすると、日本史や世界史の教科書などで目にしたことがある著作が、ぞくぞくと目に入ってきます。

例えば日本関係では、『続日本紀』、『将門記』、『今昔物語集』、『義経記』、フロイスの『日本史』、『伊蘇普物語』、『西洋紀聞』など、中国関係では『三国史記』、『戦国策』、『大唐西域記』、『モンゴル秘史』、『東方見聞録』など、インド・イスラム圏関係では『ラーマヤナ』、『ミリンダ王の問い』、『アラビアン・ナイト』などに気づきます。大学生時代に、一度こうした原典を読解してみて、お気に入りの古典を作りたいものです。

そして、目録をながめると、まったく見聞きしたことがない著作も数多く目に入ります。むしろ知らない古典が世の中にこれほどあるものかと、世界と歴史の広さを実感することができます。

●電子版・東洋文庫の武器とは？

東洋文庫は、『JapanKnowledge+ (ジャパンナレッジ・プラス)』というサイトからも利用できます。『JapanKnowledge+』自体は、百科事典や辞書・事典類の検索が可能なデータベースなのですが、東洋文庫に収録された約700の冊子をウェブで閲覧することもできるのです。書名の一覧機能を使うと、著作の解説を読むことができますし、書名を選ぶと目次を見ることができます。

※ 図書館ウェブサイトの「データベース・ツールインデックス」→「辞書・事典」から利用

また著作によっては、OPAC (図書館の蔵書検索) から検索利用することもできます。「図書」(冊子)の目録データと並んで「電子ブック」と表示されたものがそれですので、こちらからも利用してみてください。

そしてこの電子版でもっとも優れているのは、本文中の単語を検索できるという機能でしょう。例えば、先のバードの『日本奥地紀行』では、日本の蚕に関する記述がよく出てくるのですが、この電子版の東洋文庫を使うと、「蚕」という文字が出現する25箇所の記事部を、たちどころに検索することができるのです。レポートや論文の作成時に、この索引として利用する全文検索機能が大きな武器となることは、容易に想像できるでしょう。ぜひともこの電子版・東洋文庫を、大学生時代に活用していただきたいと思います。

(米澤 誠)



Information

オリエンテーションに参加しよう！

図書館オリエンテーション

【本 館】

本館では、「図書館オリエンテーション」として、新入生向けに図書館の活用方法の説明を行います。

申込み不要ですでお気軽にご参加ください。

開催日程(各回15分、本館2号館1階グループ学習エリア)

- ▶ 4月4日(金) 11:00、12:10、13:30、16:30
- ▶ 4月7日(月) 10:00、11:00、12:10、12:35、13:00、14:30、16:30
- ▶ 4月8日(火) 11:00、12:10、12:35、13:30、15:00、16:30

【各分館】

ご要望により随時、館内のご案内やサービス概要をご説明しますので、お気軽にカウンターにお申し出ください。



▶ 昨年度のオリエンテーション会場

レポート作成に役立つ講習会

【本 館】

本館では、学習・研究に役立つ講習会「情報探索のススメ」を随時開催しています。図書館ホームページの「図書館講習会」にスケジュールを載せていますので、お気軽にご参加ください。

<情報探索のススメ>

★入門編：資料探しのポイントを知りたい！(各30分)

- ・学術情報の集め方
- ・図書の探し方
- ・雑誌論文の探し方
- ・新聞記事の探し方

★初級編：レポート作成に使える文献を集めたい！(各45分)

- ・大学生のレポート作成法入門
- ・大学生のレポート作成法セミナー
- ・レポート作成に必要な文献の集め方

★中級編：もっと専門的な資料を集めたい(各30分)

- ・日本語・外国語論文の探し方



▶ 留学生コンシェルジュによる「大学生のレポート作成法セミナー」

4月の情報探索のススメ日程

入門編	12:10、15:10、16:30(各回30分、本館2号館)
	学術情報の集め方 4/11(金)・4/21(月)
	図書の探し方 4/14(月)・4/22(火)
	雑誌論文の探し方 4/15(火)・4/17(木)
中級編	新聞記事の探し方 4/16(水)・4/18(金)
	15:10、16:30(各回30分、本館2号館)
	日本語・外国語論文の探し方 4/23(水)・4/24(木)

【各分館】

各分館でも随時講習会を実施しております。

内容・スケジュールなど、詳しくは各館ウェブサイトをご覧ください。

レポートの書き方をマスターする授業

■「レポート力」アップのための情報探索入門 (全学教育授業科目・2セメスタ 木曜5講時)

レポートや論文の作成について、情報の集め方や書き方の基本などを一から学ぶ授業です。東北大学で使える本やデータベース等を有効に活用し、レポート作成の流れを追いつながり、最終的に一つのレポートを仕上げていきます。また、先生方に実際の研究活動をご紹介いただく回などもあり、今後のレポート・論文作成に大いに役立つ内容となっています。



- レポートへの苦手意識が減りました。資料もよくまとまっていたので見やすかったです。これから今回の授業で学んだことを活かして、卒論を書くまでにもっとレベルアップしたいと思いました。
- 存在は知っていたが使ったことがないデータベースの便利さを知ることができた。レポートの書き方が分かったし、実際にとても役立った。
- グループディスカッションが良かったです。自分のレポートのアウトラインを客観的に見てもらえました。

・「レポート力」アップのための情報探索入門 2014

http://tul.library.tohoku.ac.jp/modules/supp/index.php?cat_id=3



▶ 3名ずつのグループディスカッション



▶ パソコンを使った情報収集の実習

はぎのすけのつぶやき

「新入生みなさん、東北大学へご入学おめでとうございます。東北大学附属図書館イメージキャラクターのはぎのすけです。皆さんの快適な学習環境をおたすけいたします。どうぞよろしくおねがいいたします。」



Tohoku Univ. Library
@hagi_no_suke

東北大学附属図書館のツイッター公式アカウントです。東北大学生の学習と生活のためにつぶやきます。
http://twilog.org/hagi_no_suke
Sendai, Miyagi, JAPAN <http://tul.library.tohoku.ac.jp/pub/100/>